

取扱説明書

モトローウ メンテナンススタンド 自転車用

注文コード：50460927

このたびは、メンテナンススタンド 自転車用をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合は、死亡や重傷などの重大な障害に結びつく可能性があります。

注意 この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合は人的傷害や製品の破損、その他の物的損害へつながる可能性があります。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の保障、責任を負いません。
また、本製品の分解や改造、修理は、絶対に行わないでください。

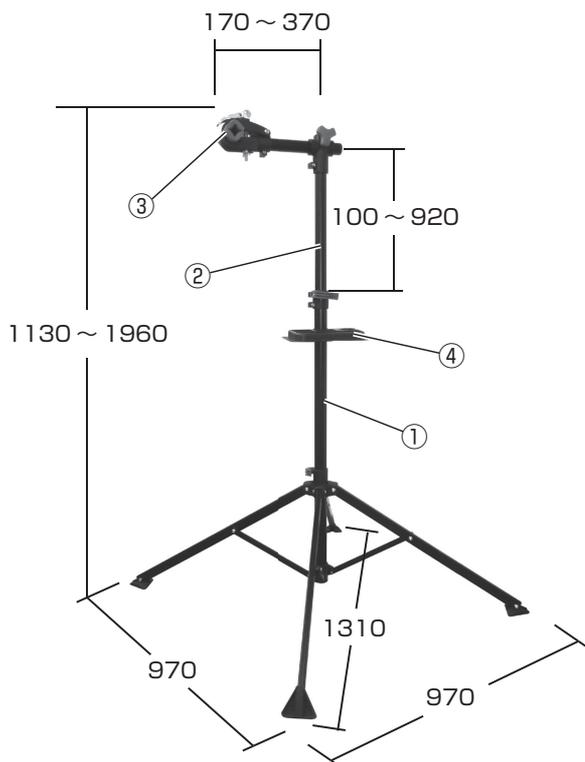
警告

- 商品の組立は、記載している手順、方法通りに行ってください。誤った手順、方法で行うと、けがや破損のおそれがあります。
- 小さなお子様に組立・設置・収納などをさせず、必ず大人の方が常に管理できる状態で使用してください。
- 本製品を本来の使用用途以外や、乱暴な取り扱い方をすると、けがや故障、破損につながるおそれがありますので絶対にしないでください。
- 可動部、摺動部に手や指を入れないでください。けがをする原因になります。
- 不安定な場所には設置しないでください。落下によるけがや思わぬ事故の原因となります。
- 耐荷重以上の重さをかけたり、スタンドにセットした自転車に乗ったりしないでください。転倒によるけがや破損のおそれがあります。

注意

- 本製品の使用前には必ず、各部に錆、損傷がないか確認してください。
- 使用時にぶついたり、強い衝撃が加わったりしたときは必ず各部を点検し、異常を感じたら速やかに使用を中止してください。
- 本体をシンナー、ベンジンなどでは拭かないでください。変形や変色につながるおそれがあります。

2 部品リスト / サイズ



①脚部フレーム (×1)

②メインポール (×1)

③自転車ホルダー (×1)

④トレイ (×1)

■ 付属品

⑤ハンドル固定ポール



⑦六角ボルト / ナット (×2)

(トレイ取り付け用)



⑥ハンドル固定ポール用ベルト (×2) ⑧六角レンチ (×1)



仕様

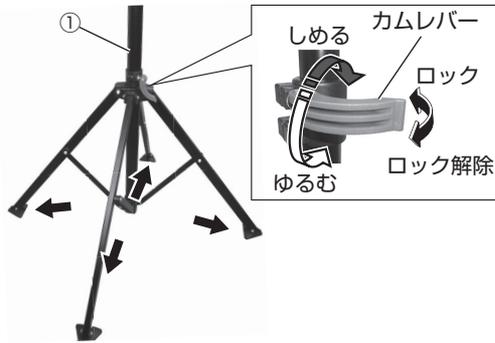
材質	本体：スチール、カムレバー：アルミ
耐荷重	30kg
設置対応フレーム	直径 25 ~ 45mm

※ 上記の仕様は、予告なしに変更することがあります。

3 組立

1. 脚部フレーム (①) の脚を任意の幅まで広げる

- カムレバーを使って締め、ロックします。

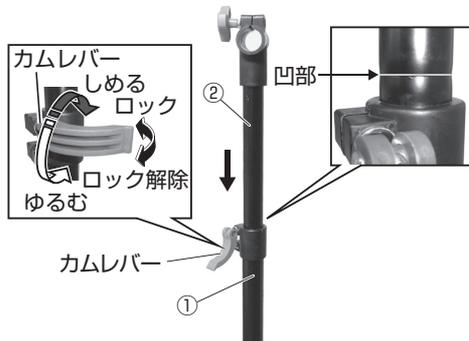


⚠ 注意

- カムレバーは、左に回すと緩み、右に回すと締めつけます。レバーを固定するときは、レバー内側をポール方向に折り曲げてください。
- レバーを無理に折り曲げないでください。破損の原因となります。

2. 脚部フレーム (①) にメインポール (②) を差し込む

- メインポール (②) にある凹部が隠れる範囲で高さを調整します。
- カムレバーを締め、ロックします。



⚠ 注意

- カムレバーは、左に回すと緩み、右に回すと締めつけます。レバーを固定するときは、レバー内側をポール方向に折り曲げてください。
- レバーを無理に折り曲げないでください。破損の原因となります。

3. 調節ノブを左に回して緩め、自転車ホルダー (③) をメインポール (②) に差し込む

- 自転車ホルダーの長さを凹部が隠れる範囲で調節してから、調節ノブを右に回して固定します。



4. トレイ (④) を脚部フレーム (①) に取り付ける

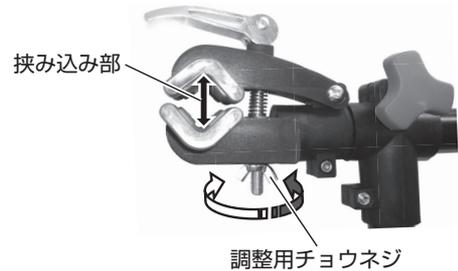
- 付属の六角ボルト / ナット (⑦) と六角レンチ (⑧) を使って固定します。



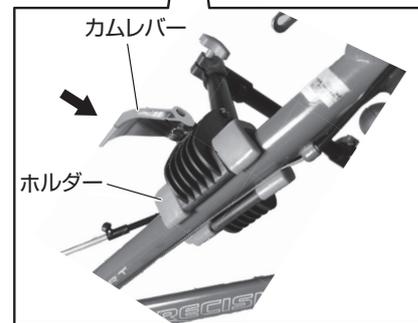
4 使いかた

1. ホルダー (③) に自転車のフレームを取り付ける

- ホルダー (③) の前後位置と角度を調整します。
- ホルダー (③) の挟み込み部の径を自転車のフレーム径に合わせて調整用チョウネジをまわして調整します。



- ホルダー (③) の挟み込み部に自転車のフレームを取り付けます。
- カムレバーを下に押し固定します。



⚠ 注意

- 自転車をスタンドに取り付けた状態で、高さや角度を調整しないでください。調整するときは、自転車を取り外してください。

2. 必要に応じて、ハンドル固定ポール (⑤) にハンドル固定用ベルト (⑥) を取り付け、ハンドルに巻き付けて固定する

- ハンドル固定ポールは、長さ調節ネジをゆるめてポールを伸縮させると 45 ~ 90cm の範囲で調節できます。

